

こうちゅうしゅつ 校長室だより そよかぜ 2025

Vol.2

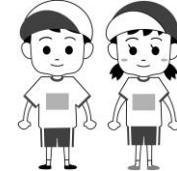
令和7(2025)年6月13日

大阪市立成育小学校

校長 井上 修

運動会練習と梅雨の影響について

梅雨に入り、雨の日が多くなってきました。それにより、運動会に向けた取り組みが思うように進まないことが気になります。



校内では、運動会本番に向けて練習がいよいよ佳境に入っています。天候が悪い日には、講堂を活用して、学年演技や応援団の練習が行われています。子どもたちは、講堂に響き渡る大きな声で発声し、全身を使った表現に真剣に取り組んでいます。その姿はとても一生懸命で、真剣な表情の中に少し疲れが見えることもあります。子どもたちの健気に頑張る姿に、ただただ感心し、期待を膨らませています。練習を重ねられるのは今だけで、本番は一度きりです。当日は、笑顔あふれる演技を見せて貰ふことを願っています。

不審者対応訓練の実施について

6月8日、附属池田小学校での痛ましい事件から24年が経過したという報道がありました。それに関連して、本校でも毎年、不審者対応の避難訓練および教職員向けの研修を実施しています。



本年度は、5月9日に不審者の校内侵入を想定した避難訓練を行いました。子どもたちは、不審者侵入の放送が入るとすぐに教室に戻り、ドアに鍵をかけ、電気を消し、机や椅子でバリケードを作るなど、落ち着いて行動していました。こうして、警察が到着するまでの時間を少しでも確保する訓練を行いました。教職員は、さすまたやほうきを用いて、不審者役を子どもたちに近づけさせないように対応しました。この訓練を通じ、実践的な学びを得ることができました。

また、5月26日には城東警察の方をお招きし、校内研修を実施しました。さすまたの正しい使用方法など、具体的な対応技術について学ぶ機会となりました。私たち教職員は、万が一の事態に備え、子どもたちを守る力を高めていきます。そして、子どもたちにも、自分の身を守る方法をしっかりと身につけてもらいたいと考えています。